



三浦市議会だより

第 118 号
平成27年(2015年)2月1日
編集：議会だより編集委員会
発行：三浦市議会
〒238-0298
神奈川県三浦市城山町1番1号
☎ 046(882)1111内線462・463



三浦市制施行60周年を記念して消防車両によるパレードを実施
(平成27年消防出初式の様子)

第4回定例会

三崎中学校体育館建設に係る 工事請負契約の締結について可決

定例会の経過と概要

月日	曜日	会議名	内容
12月9日	火	本会議	会期の決定、一般質問
10日	水	本会議	一般質問
11日	木	本会議	一般質問、議案・議員提出議案の審議（説明・委員会付託）
12日	金	総務経済常任委員会	議案・請願・陳情の審査
15日	月	都市厚生常任委員会	議案・陳情の審査
17日	水	財政問題等特別委員会	三浦市の財政問題等に関する審査
19日	金	本会議	議案・議員提出議案の審議（総務経済・都市厚生の各委員長報告・討論・採決）、追加議案の審議（説明・質疑・採決）、意見書案、人事案件（固定資産評価審査委員会委員）、閉会中継続審査申し出、報告

平成二十六年第四回定例会は、十一日間を会期として開かれ、議員提出議案を含む三十議案を審議しました。また、これまで継続的に議論が行われてきた三崎中学校の体育館建設については、最終日に議案が提出され、本会議での議案質疑を経て、全会一致で可決されました。新体育館は平成二十七年十一月中旬完成予定です。

〈議会だより第118号の内容〉

定例会の経過と概要	1面
常任委員会	2面
請願・陳情	3面
行政視察報告	3面
一般質問	3～6面
可決した意見書	6面
議会報告会	7面
議会基本条例	7面
本会議における討論	8面
人事	8面
次回定例会の予定	8面
議案等の審議結果	8面

常任委員会

議案の審査概要

総務経済

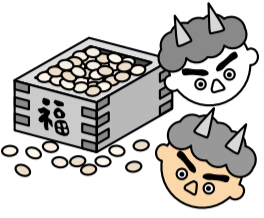
- ◎専決処分承認を求め
ることについて
本件は、市場施設災害
復旧事業の予算について
専決処分したものです。
(質疑は特にありません
でした)
- ◎専決処分の承認を求め
ることについて
本件は、衆議院議員総
選挙の予算について専決
処分したものです。
(質疑は特にありません
でした)
- ◎三浦市消防長及び消防
署長の資格の基準を定め
る条例
本件は、消防長及び消
防署長の職に必要な資格
を定めるものです。
(質疑は特にありません
でした)
- ◎三浦市職員の給与に関
する条例の一部を改正す
る条例
本件は、国家公務員の
給与改定に準じて、本市
一般職職員の給与を改定
するものです。
(質疑の主な項目)
・改定による平成二十六
・二十七年の人員費へ
の影響について
意見 市民感情を考慮し
て、市職員はさらに職務

にまい進してほしい。

- ◎三浦市職員の退職手当
に関する条例の一部を改
正する条例
本件は、職員の退職手
当の調整額を改定するも
のようです。
(質疑は特にありません
でした)
- ◎三浦市特別職の職員の
給与及び旅費に関する条
例の一部を改正する条例
本件は、特別職職員の
期末手当及び地域手当を
改定するものです。
(質疑は特にありません
でした)
- ◎三浦市教育長の給与等
に関する条例の一部を改
正する条例
本件は、教育長の地域
手当を改定するものです。
(質疑は特にありません
でした)
- ◎三浦市火災予防条例の
一部を改正する条例
本件は、指定を受けた
大規模催しでの火災予防
計画策定の義務づけや違
反者への罰則規定の追加
等をするものです。

都市厚生

- (質疑の主な項目)
・今回、新たに規定が加
えられる大規模な催し
について、市内で該当
するものがあるか
◎三浦市漁村センター条
例を廃止する条例
本件は、漁村センター
を廃止するものです。
(質疑は特にありません
でした)
- ◎新たに生じた土地の確
認について
本件は、間口漁港整備
事業で生じた埋立地を、
新たに生じた土地として
確認するものです。
(質疑は特にありません
でした)
- ◎字の区域の変更につい
て
本件は、間口漁港整備
事業で生じた埋立地につ
いて、南下浦町松輪字剣
崎に編入するものです。
(質疑は特にありません
でした)
- ◎指定管理者の指定につ
いて
本件は、勤労市民セン
ターの指定管理者に三幸
株式会社を指定するもの
です。
- ◎三浦市地域包括支援セ
ンターに関する基準を定
める条例
本件は、地域包括支援
センターに関する基準を
定めるものです。
(質疑の主な項目)
・条例の施行に伴って各
施設で必要とされる人
員の配置について
・各地域包括支援センタ
ーが担当する被保険者
数について
- ◎三浦市病院事業企業職
員の給与の種類及び基準
に関する条例の一部を改
正する条例
本件は、病院職員の管
理職員特別勤務手当を改
定するものです。
(質疑は特にありません
でした)
- ◎三浦市病院事業管理者
の給与及び旅費に関する
条例
本件は、指定介護予防
支援等に関する基準を定
めるものです。
(質疑の主な項目)
・今回の制度改正に伴う
変更点について



本件は、間口漁港整備

状況について

- ◎平成二十六年三浦市
市場事業特別会計補正予
算(第二号)

本補正は、歳入歳出そ

本補正は、歳入歳出そ

市内の防犯灯をLED

石橋むつみ議員、立本眞

早期に開催して、利用者

◎平成二十六年三浦市

本補正は、歳入歳出そ

◎平成二十六年三浦市

本補正は、歳入歳出そ

◎平成二十六年三浦市

本補正は、歳入歳出そ

◎平成二十六年三浦市

本補正は、歳入歳出そ

◎平成二十六年三浦市

本補正は、歳入歳出そ

◎平成二十六年三浦市

本補正は、歳入歳出そ

◎平成二十六年三浦市

本補正は、歳入歳出そ

◎平成二十六年三浦市

本補正は、歳入歳出そ

◎平成二十六年三浦市

本補正は、歳入歳出そ

◎平成二十六年三浦市

観光事業者・観光関係団

●賛成討論(小林直樹委



◎平成二十六年三浦市
水道事業会計補正予算
(第一号)
本補正は、収益的収入
の予定額、資本的収入の
予定額、資本的支出の予
定額、資本的支出の予定
額について、それぞれ追
加をするものです。
(質疑の主な項目)
・訪問診療等電子カルテ
参照記入システム整備
に係る経費の内訳につ
いて
◎平成二十六年三浦市
水道事業会計補正予算
(第一号)
本補正は、収益的収入
の予定額、収益的支出の
予定額、収益的支出の予
定額について、それぞれ
追加をするものです。
(質疑は特にありません
でした)

請願・陳情の審査

◎横田めぐみさん拉致事件に関する陳情
趣旨 本陳情は、陳情者が警視庁警視総監へ送付した文書について、適法な執行を要望しています。(審査結果 審議未了)

◎安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員のため国に意見書提出を求める陳情
趣旨 本陳情は、医療従事者の勤務環境改善、医療提供体制の充実に資するよう国に意見書を提出することを求めています。(審査結果 了承できるもの)

◎介護従事者の処遇改善のために国に意見書提出を求める陳情書
趣旨 本陳情は、介護従事者の処遇を抜本的に改善し、改善対象を介護職以外の職種にも拡大するよう国に意見書を提出することを求めています。(審査結果 了承できるもの)

◎福祉労働者の処遇改善・人材確保に関する陳情
趣旨 本陳情は、介護・障害福祉・保育労働者の賃金・処遇の引き上げを国庫負担により実施するよう国に意見書を提出することを求めています。(審査結果 了承できるもの)

なお、総務経済常任委員会と都市厚生常任委員会で継続審査中の請願一件、陳情五件は、いずれも引き続き継続審査となりました。

行政視察報告

三浦市議会では、先進事例の調査・研究のため、毎年常任委員会で行政視察を行っています。

今年度も総務経済常任委員会と都市厚生常任委員会それぞれ行政視察を行いました。

各行政視察の概要は次のとおりです。

て暮らすためのネットワークづくりについて、その手法や今後の課題等の説明を受けました。

また、上越市では、ふるさとの育成をねらった体験型教室について、趣向を凝らしたプログラムとするためのアイデアや運営方法等の説明を受けました。



都市厚生常任委員会

新潟県妙高市を訪問し、独り暮らしの高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らすためのネットワークづくりについて、その手法や今後の課題等の説明を受けました。



総務経済常任委員会

長崎県長崎市にある株式会社カヤキ、独立行政法人水産総合研究センター西海区水産研究所、長崎県地方卸売市場の三カ所を訪問し、マグロの養殖に関すること及び市場の高度衛生管理について

一般質問 ~質問と答弁の要旨~

一般質問とは、市政全般にわたって報告や説明を求めたり、疑問をたずねることをいいます。今定例会では、12人の議員が市政運営について市側の考えをたずねました。

地方創生への取り組み

地方版総合戦略、空き家対策
フォーラムみうら 出口 正雄

◎市長はこれをどう捉え、今後、どのように地方版総合戦略を策定していく考えか。

①市長はこれをどう捉え、今後、どのように地方版総合戦略を策定していく考えか。

②地方版総合戦略を策定していく場合は、その組織に未来ある若い世代が含まれるべきだと考えるが、いかがか。

市長 ①私が行うべきことは、本市の課題である人口減少や少子高齢化対策、雇用創出、結婚、出産、子育てを含めた総合的なまちづくり等、政策全般にわたる地域版総合戦略を策定、実行することだと認識している。

総合計画審議会の活用や協議会の立ち上げ等も選択肢の一つであり、若い世代に加わってもらおうとは、同感であるので手法を検討したい。

◎空家問題と利活用

市長 三浦市の空き家の場合、建築基準法等で不適合な物件が多く、取り扱いには慎重な検討が必要だと思ふ。

可能性など、市長の考えをお聞きしたい。

他の自治体の例も参考にしながら、移住や企業誘致の可能性に関しては十分に研究していきたい。



住みよい環境を

就学援助制度

介護保険第六期計画、健康づくり
日本共産党 立本 眞須美

◎近年の景気低迷などを反映して、国民の総所得金額が減少しており、子供の貧困率の増加傾向に歯止めがかからない。生活保護基準の引き下げに伴い、就学援助を受けられなくなった児童・生徒の数を聞ききたい。

現在、平成二十七年に、向けて、所得制限の緩和や支援方法の変更を検討し、就学支援が行き渡るよう調整している。

◎要支援者への支援

市長 介護保険第六期計画の特徴は、要支援一・二の方が受けている訪問介護、通所介護が介護保険から外れて、地域支援事業に変わることである。

◎肺炎球菌ワクチン

市長 本市では、現行の指定事業者によるサービス提供も予定している。現行と同様のサービスの維持し、対象者の負担増を抑えるために、国が定める単価や利用者負担割合の使用について検討している段階である。

◎所得制限基準

市長 所得制限基準の引き下げにより影響があった児童・生徒数は三世帯五人であった。

◎保健福祉部長

接 種者数は、十二月



地域包括支援センター

PPP・PFIの活用

西海岸線道路、三崎漁港の整備

公明党 藤田 昇

※は欄外に説明を記載

質問 財政状況の厳しい本市において、吉田市長は「民でできるものは民で」という基本姿勢により、学校給食のアウトソーシング、指定管理者制度の導入等、官民協働の取り組みを推進してきた。PPP・PFIの活用は、この考え方と符合すると思うが、市長の基本的な考え方を伺いたい。

市長 PPP・PFIの持つ、効率化とサービスの向上、地域経済の活性化といった特徴は、財政

質問 二町谷への企業誘致の最大のネックは道路アクセスであり、西海岸線の整備は一年も早い実現が求められる。

市長 西海岸線道路は県道として整備されるもの

質問 三崎漁港の高度衛生管理は、水産庁を主務官庁として基本計画の策定を進めており、PPP・PFIの調査対象にもなっているが、状況をお聞きしたい。

水産担当部長 十一月から調査が始まっており、今後、内閣府及び支援業務を受託するコン

質問 三崎漁港のサルタントにより、これまでの市場の運営手法とPFI手法を導入した場合の総事業費の比較や、PFIを活用した事業実施方法、活用に関する課題について整理がされるものと期待している。



三崎魚市場

児童・生徒の問題行動

パソコンの更新、下水道使用料

寺田 一樹

質問 市内小中学校で、いじめや暴力行為などの問題行動等が発生した場合、早期の解決が求められるが、このためには、早期に現状を把握し、関係者間で情報を共有することが非常に重要である。

教育委員長 教育委員とは、

質問 市内小中学校で、いじめや暴力行為などの問題行動等が発生した場合、早期の解決が求められるが、このためには、早期に現状を把握し、関係者間で情報を共有することが非常に重要である。

自分の知る限り、定例教育委員会では、問題行動等の報告が行われていないようだが、教育委員と事務局の間では、どのように情報を共有しているのか伺いたい。

質問 十月に小中学校教員の入札中止があり、学校での授業への影響が心配されるが、どうか。

教育部長 子供たちに調べ学習などで不便をかける必要はないが、

質問 十月に小中学校教員の入札中止があり、学校での授業への影響が心配されるが、どうか。

教育部長 子供たちに調べ学習などで不便をかける必要はないが、

学童保育の充実

平和行政、エネルギー政策

石橋 むつみ

質問 ひとり親や核家族の家庭がふえている中、子供が放課後に安心して過ごせる学童保育の拡充は全国的な課題である。

三浦市では地域で子供たちを見守り、育てる環境があり、学童保育の運営委員会に地域の方や行政が入り、協力し合いながら進めてきているが、学童保育をよりよくするための方策を伺いたい。

市長 三浦市は核兵器廃絶平和都市宣言をしており、恒久平和は市民共

市長 三浦市は核兵器廃絶平和都市宣言をしており、恒久平和は市民共

質問 三浦市では地域で子供たちを見守り、育てる環境があり、学童保育の運営委員会に地域の方や行政が入り、協力し合いながら進めてきているが、学童保育をよりよくするための方策を伺いたい。

市長 三浦市は核兵器廃絶平和都市宣言をしており、恒久平和は市民共

市長 三浦市は核兵器廃絶平和都市宣言をしており、恒久平和は市民共

市長 三浦市は核兵器廃絶平和都市宣言をしており、恒久平和は市民共

学校行事や、定例会も含めた会議等、多くの場面で情報交換、共有を密に図っているが、個人が特定される案件などは、記録を残すことが難しい面がある。今後は、個人情報取り扱いに十分配慮し、よりよい情報共有のあり方を検討したい。

調べる学習への影響は

質問 十月に小中学校教員の入札中止があり、学校での授業への影響が心配されるが、どうか。

教育部長 子供たちに調べ学習などで不便をかける必要はないが、

市長 下水道使用料は、平成十年の一部供用開始以来、値

下水道使用料の見直し

質問 市長は、下水道使用料の見直しについて審議会に諮問したが、どのような思いであったのか伺いたい。

市長 下水道使用料は、平成十年の一部供用開始以来、値



東部浄化センター

援事業の必要量の見込みと確保方策等について、市民意見の募集を行っている。また、ニーズ調査の結果、平成三十一年度までに二クラブの新設を目指すこととしている。

市長の思い

質問 市長は十一月に沖縄へ行き、神奈川県主催の南方諸地域戦没者追悼式への参加、豊見城市の旧海軍司令部跡の視察をしているが、この感想と市長の思いを伺いたい。

市長 三浦市は核兵器廃絶平和都市宣言をしており、恒久平和は市民共

市長 三浦市は核兵器廃絶平和都市宣言をしており、恒久平和は市民共

市長 三浦市は核兵器廃絶平和都市宣言をしており、恒久平和は市民共

市長 三浦市は核兵器廃絶平和都市宣言をしており、恒久平和は市民共

市長 三浦市は核兵器廃絶平和都市宣言をしており、恒久平和は市民共

市長 三浦市は核兵器廃絶平和都市宣言をしており、恒久平和は市民共

市長 三浦市は核兵器廃絶平和都市宣言をしており、恒久平和は市民共

市長 三浦市は核兵器廃絶平和都市宣言をしており、恒久平和は市民共



学童クラブ

市長 三浦市は核兵器廃絶平和都市宣言をしており、恒久平和は市民共



観光案内板

市長 人口減少抑制に向けた取り組みについては、一定のまとめをして、市民の皆さんに公表する準備を進めている。国家戦略特区について

市長 報告書の指摘は我々も十分認識をしており、既に、できる限り幅広い活用を前提とした誘致の方向に転換している。現在は、二町谷地区でのPPPの活用を目指した検討を行う考えである。

市長 報告書の指摘は我々も十分認識をしており、既に、できる限り幅広い活用を前提とした誘致の方向に転換している。現在は、二町谷地区でのPPPの活用を目指した検討を行う考えである。

市長 報告書の指摘は我々も十分認識をしており、既に、できる限り幅広い活用を前提とした誘致の方向に転換している。現在は、二町谷地区でのPPPの活用を目指した検討を行う考えである。

※PPP(パブリック・プライベート・パートナーシップ)……公共事業に民間資金を取り入れる手法
※PFI(プライベート・ファイナンス・イニシアティブ)……公共施設等の建設、維持管理及び運営等を民間の資金、経営・技術的能力を活用して行う手法

公会計制度の新展開

三崎魚市場、観光振興ビジョン

みうら市政会 石原 正宣

十九年度の二カ年で取り組む予定である。

想定している。

を展開するための教科書的な役割を果たすものとして策定したい。

ごみの水切り

少人数学級、二町谷埋立

日本共産党 小林 直樹

※は欄外に説明を記載

いきたい。

ましいと考えている。

いるが、次回線引きに向けた整備改定に対する考え方は。

質問 平成二十六年九月に、総務省から財務書類作成要領と資産評価及び固定資産台帳整備の手引が公表された。

固定資産台帳は、今後の市有財産の活用・処分

に大いに役立つものと考えられるが、この整備期間は、

政策部長 固定資産台帳の整備は全庁にかかわるもので作業量も膨大になるため、慎重に進める必要がある。

平成二十七年度に事前準備を進め、二十八、二十九年度の改良工事という流れを

予想する工程

本市では三崎魚市場への高度衛生管理の導入に取り組んでいる。

策定予定の三浦市観光振興ビジョンは、今後の取り組みの基盤になる重要なものだと認識するが、観光振興ビジョンの位置づけと、策定の完了時期を伺いたい。

本市では、平成二十四年からごみダイエツト大作戦をスタートしている。一般ごみの水分率は五〇%以下を目指しているが、いまだ高い数値にある。この対応策は、

育てるため、また、いじめや学級崩壊、不登校などの問題に対応する意味でも必要な条件だと思う。

財務省が三十五人学級を四十人学級に戻すよう求める方針を出したが、教育委員会の考えは、

二町谷地区の企業誘致は市の死活問題であり、地区計画に関する検討は行うものだと思う。第七回線引き見直しにおける整備改定の検討すべきことなので、県に伝えて理解を求めたい。

税収の上がる三浦市に

公共交通機関、観光消費額

フォーラムみうら 松原 敬司

挙げられる。

思っている。

にも取り組みをしていくことが必要ではないか。

質問 住民福祉の向上のためには、税収が上がる三浦市をつくる必要がある

り、そういった視点で長期構想の検討をしなければならぬ。

多くの自治体が人口増加策に取り組んでいるが、人口が集まる自治体は働く場所がある、あるいは通勤が便利などである

三浦市で人口増が計画できるのか。

市長 今後策定する長期計画としては、地方版総合戦略や次期総合計画が

画は現状では難しいが、多い人口を目標に設定して、その目標に向けた取り組みを進めるといふ努力は必要だと思ふ。

都心への通勤圏

質問 税収を上げるためには、高収入の方々には三浦市に住んでもらうような施策を打つ必要がある。

三浦市から六十分以内で東京に到着する交通手段を確立するため、ぜひ京浜急行で弾丸ライナーをお考えいただきたいと

三浦市から六十分以内で東京に到着する交通手段を確立するため、ぜひ京浜急行で弾丸ライナーをお考えいただきたいと



基幹産業の活性化を



三崎口駅周辺の住宅地

画は現状では難しいが、多い人口を目標に設定して、その目標に向けた取り組みを進めるといふ努力は必要だと思ふ。

観光での取り組み

質問 市内での観光消費額をふやす

ためには、観光客の滞在時間を延ばす仕掛けづくりが必要である。

商工会議所や観光協会、住民団体等々と

今後も宿泊客増加を目指して、観光関係団体、観光事業者の皆さんと連携して取り組みたい。

観光事業者の皆さんと連携して取り組みたい。

きれいな観光地に

観光ルート、小網代の森

みうら市政会 出口 眞琴

質問 三浦の海は、四季折々の魅力があり、美しい砂浜、岩礁が楽しめる

ところとして多くの観光客に人気がある。

三浦市の観光資源である海岸線の環境美化のために、市はどのように取り組んでいるのか。

市長 ごみ対策としては、かながわ海岸美化財団や、地域との連携による清掃などを実施している。また、三浦市の場合、スカベンジ活動の支援をしており、多くのボラン

交通アクセス

三浦海岸の桜まつり、三崎下町、小網代の森、まぐろきつぷ等、三浦市へ公共交通機関での来遊者がふえている。

油壺から城ヶ島など、市内のアクセスが少ないので、利便性向上のためにバス路線の増発が必要ではないか。

市長 小網代の森の供用が開始され、観光客の回遊状況に変化が見られる中、ご指摘のとおりアクセスの悪い部分があるの

観光資源に

平成二十六年七月にオープンした小網代の森には多くの方が来遊している。

小網代の森を三浦の観光資源としてさらに多くの方にお越しただけに、かつこの地に咲いていた花をふやすなどしてはどうか。

市長 県が小網代の森を保全するに至った理由から考えても、環境学習のための保全とい

また、直接市民の意見を聞くことも重要なので、懇談会の開催も検討して

効果的な教育活動を実現するためには、より少ない人数できめ細かな指導ができる学級規模が望

で、今後、機会を見ながらバスの事業者に働きかけをしていきたい。

うことが一義的にある。しかし、かつて生育していた花も構成要素の一つであり、生態系のバランスが壊れない範囲でふやせるように、小網代の森保全活用対策協議会などと協議を重ねたい。



二町谷埋立地



小網代の森を散策

※整備保……都市計画法に基づく「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」

いじめ問題への対応

三中体育館、福祉と教育の連携

みうら市政会 神田 眞弓

質問 最近、市内小学校で深刻ないじめの問題があり、学年集会を開いたケースがあると聞く。

このような事例があったとき、教育委員会はどのように対処すべきと考えているか。

教育部長 関係する双方の話を十分に聞き、事実を正しく把握して、適切な対応をしていくことが大切だと考えている。

今後学校、教育委員会、外部機関と連携を図り、早期の解決に向けて

対応したい。

中学校体育館で実施する。

ほしい。

建設のおくれ

質問 平成二十六年四月に新生三崎中学校が誕生した。

新しい体育館は、入札不調により建設スケジュールが大きくおくられている。現在、三回目の入札を行っているが、学校行事、部活等への影響は。

教育部長 今回の入札で落札された場合、体育館は二十七年十一月中旬に完成する予定であり、授業や部活動での使用は二学期の途中からとなる。

二十六年年度の卒業式と二十七年年度の入学式は、当初の予定どおり旧三崎

さらなる連携を

質問 平成二十五年に設置された子ども課では、子供支援サイト「ママフレ」の開設や子ども・子育て新制度への準備等を行っているが、教育との連携については目に見えない成果があらわれない。

子供の貧困や引きこもり、発達障害のケアなど、福祉と教育の連携が必要なことは数多くあるので、今以上に連携を進めて

案して、補助制度などを前向きに検討したい。

導入については、費用対効果などさまざまな検証を行う必要があるが、早急に検討するよう指示を出している。いずれにしても財政的な側面があるので、総合的に判断したい。

農地造成の指導

水道管更新、タブレット端末

みうら市政会 草間 道治

質問 指導要領に違反した悪質な農地造成が行われている現状を踏まえて、現在、市として指導要領の見直しを行っている。

検討している内容はどのようなものか、具体的に伺いたい。

経済部長 現在の要領には罰則規定がないため、農地法による罰則を適用できるような変更を検討している。

また、地権者である農家、施工業者、代理人それぞれが農地造成事業の

責務を負うこととの明確化などを考えている。

老朽管の更新

質問 本市では平成十九年から水道の老朽管更新事業を行っているが、配水管から分岐して各住宅に引き込む給水管の工事や更新は、所有者が負担することになっている。

高齢者や年金暮らしの人がふえる中であり、老朽給水管の更新については、市の事業としての実施、または補助制度の検討をお願いしたい。

市長 三浦市内でもさまざまなケースがあると思うが、他市の状況等も勘

最近では各自自治体でタブレット端末の導入に向けた検討が進められているが、本市での導入について、市長の考えをお聞きしたい。

市長 個人的にタブレット端末を所有しているが、非常に見やすく操作がしやすいと感じている。



優良な農地づくりを促進



三崎中学校

安全・安心の医療・介護の実現と医療従事者の夜勤改善・大幅増員を求める意見書

現在、政府は医療機能の再編による医療提供体制の改善を目指しているが、勤務環境の改善なしに医療提供体制の改善はあり得ない。

安全・安心の医療・介護の実現に向け、医療従事者の勤務環境改善を実効性のあるものにするため、国においては、次の事項を実現されるよう強く求める。

- 1 看護師など夜勤交替制労働者の労働時間を1日8時間、週32時間以内、勤務間隔12時間以上とすること。
- 2 医師・看護師・介護職員などを大幅に増員すること。
- 3 患者・利用者の自己負担を減らし、安全・安心の医療・介護を実現すること。
- 4 費用削減を目的とした病床削減は行わず、地域医療に必要な病床機能を確保すること。

(提出先) 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣

福祉労働者の処遇改善と人材確保を求める意見書

2009年以降、政府が実施した介護等における処遇改善の取り組みは、一定の成果が見られたものの、抜本的・継続的な改善には至っていない。保育分野で実施された保育士等処遇改善臨時特例事業も、処遇の底上げにはつながり切れていない。

賃金構造基本統計調査では、介護・障害福祉・保育などの福祉労働者の月収は全産業平均と比較して9万円もの格差があることが明らかになっている。福祉労働は専門性の高い労働であり、賃金引き上げ等による十分な処遇の保障とあわせ、人材育成や就労後の研修保障なども国の責任で行うべきである。

国においては、雇用形態・職種を問わず、すべての介護・障害福祉・保育労働者を対象に、利用料負担増を伴わず全額国庫負担により、抜本的、恒久的な賃金・処遇の引き上げを実施するよう強く求める。

(提出先) 内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣

介護従事者の処遇改善を求める意見書

超高齢社会を迎え、介護労働者の需要が一層高まっているが、低賃金・重労働という実態が介護を担う職員の確保を困難にし、深刻な人員不足を引き起こしている。厚生労働省は、高齢化のピークとなる2015年までに1年あたり6.8~7.7万人の増員が必要と推計している。介護職員の不足は介護保険制度の根幹にかかわる重大な問題であり、介護職員の処遇改善は喫緊の課題である。

また、介護現場には介護職以外にも多くの職種の労働者が働いているが、これらの職員の処遇も介護職と同様に低く、処遇の引き上げが必要である。

よって、国においては、次の事項を実現されるよう強く求める。

- 1 介護従事者の処遇を抜本的に改善し、処遇改善の費用については保険料や利用料に転嫁せず、国費で行うこと。
- 2 処遇改善の対象職員を介護職以外の職種にも拡大すること。

(提出先) 内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣

可決した 意見書

市議会は、市の公益にかかわる意見や希望を意見書として、内閣総理大臣、国会、関係行政庁に提出することができます。
今定例会で可決した三件の意見書の概要は次のとおりです。

議会報告会を開催しました

昨年の十月に、市内三地区で三浦市初の議会報告会を開催しました。

今回は「議会基本条例制定後の議会改革の取り組み」と「平成二十五年度決算審査」について説明、報告をし、参加された皆様との質疑応答を行いました。各地区の質疑や意見等は、次のとおりです。

初声地区

開催日：十月十八日(土)
会場：潮風アリーナ
参加人数：十七名

質疑応答

Q 議会活動の情報は、現在どのような方法で公開しているのか。

A 定期的な議会だよりの発行のほか、市議会のウェブサイトやインターネット中継によってお知らせしている。今後も広報の充実に向けていく。

意見・要望

・三崎高校跡地に図書館建設の予定があるが、計画の大幅な遅れが予想されるので、三浦合同庁舎の利用を検討してほしい。
アンケートから
・参加者の増加策を考える必要がある。



当日の様子(初声地区)

三崎地区

開催日：十月十九日(日)
会場：青少年会館
参加人数：二十一名

質疑応答

Q 二町谷埋立地の契約問題、財政問題に対する議会の責任は。

A 議会でも集中的に議論をした。市の財政状況を踏まえて、今後もチェック機能を果たしていく。

意見・要望

・報告会ではなく、市民との意見交換会にしては。
・議員の質問に対する市長の「検討する」との答弁について、いつまでにやるのかを詰めてほしい。
アンケートから
・財政再建の議論・提案が今もない。
・市民意見の反映を進める会合を願う。

Q 議会側からもっと市に政策を提案することも必要ではないか。

質疑応答

開催日：十月十九日(日)
会場：市民センター
参加人数：十八名



議会運営委員会での意見交換

A 本会議での一般質問や委員会での質疑の際に提案をしている。最近では、旧三崎中学校の活用について提案をした経過がある。

意見・要望

・自分の周りでは報告会の開催を知らないという人が多かった。報告会開催に伴う広報については検討課題だと思う。

アンケートから

・説明がメインで質疑の時間が少ない。
・今後の活動に期待する。

報告会開催後は、各地区を担当した班ごとに報告書の作成やアンケートの集計を行い、議会運営委員会各代表者が結果を報告し、意見交換を行いました。

なお、各地区の報告書やアンケートの集計結果は、市議会のウェブサイトでごらんいただけます。報告会でも出されたご意見、ご要望は、今後の議会活動に反映させていただきます。

議会基本条例 条文の紹介(その4)

(前号 第4章第12条から続く)

- ★第5章では、三浦市議会及び議会事務局の体制・機能の充実強化に関することを定めています。
- ★第14条第1項、第2項……現在、議会図書室は議会事務局と併設の形で設置がされています。本条例の制定と同時に「三浦市議会図書室規程」を定め、図書管理、利用手続などを規定しました。図書室規程は三浦市のウェブサイト内「市例規集」から、ごらんになれます。
- ★第15条……議会事務局は、議会の事務に従事するため、地方自治法及び条例に基づいて設置されています。議会に関するお問い合わせや陳情の提出などは議会事務局で受け付けています。
- ★第16条第1項……「議会が発行する広報紙」は、この「三浦市議会だより」を指します。また、ウェブサイトでは、議員名簿や定例会に関する情報のほか、議会インターネット中継や会議録検索システム(いずれも外部サイトへリンク)をごらんになることができます。
- ★第6章では、本条例に関する見直しや、議会内で理念の浸透を図ることについて定めています。
- ★第17条第1項、第2項……本条例にかかわる検証や改正は、議会運営委員会が行います。平成26年6月定例会の終了後には、一般質問の問一答方式について検証を行い、その結果、市側説明員の答弁場所について、自席で答弁をすることが可能となるように「三浦市議会基本条例運用基準」を改正しました。

- 三浦市議会基本条例の紹介、条文の解説は今号で終わりとなります。
- 本条例の運用に関する具体的なことを定めた「三浦市議会基本条例運用基準」や、条例制定までの経緯などは三浦市議会のウェブサイトからごらんになることができます。

三浦市議会では、これからも「市民に開かれた、市民のための議会」を目指した取り組みを進めます

○三浦市議会基本条例

平成26年4月1日施行

第5章 議会及び議会事務局の体制整備 (議員研修)

第13条 議会は、議員の政策形成及び政策立案能力の向上を図るため、議員研修の充実強化に努めるものとする。

(議会図書室の機能強化)

第14条 議会は、議員の調査研究並びに政策の立案及び提言に係る能力の向上に資するため、議会図書室の機能の強化に努めるものとする。

2 議会図書室は、その目的を妨げない範囲内において、市民等の利用に供することができるものとする。

(議会事務局の機能強化)

第15条 議会は、議会の市政を監視し、及び調査する機能の強化並びに議員の政策の立案及び提言に係る能力の向上に資するため、議会事務局の機能の強化に努めるものとする。

(議会広報の充実)

第16条 議会は、議会活動に関する情報、議案等の審議の経過及び結果並びに一般質問の内容等について、議会が発行する広報紙及びウェブサイトにて市民に公表し、及び提供することに努めるものとする。

2 議会は、市民の議会と市政に対する関心をより高めるため、情報通信技術の発達に伴う多様な広報手段を活用し、議会活動の広報の充実を努めるものとする。

第6章 条例の見直し、検討等 (条例の見直し等)

第17条 議会は、不断にこの条例の目的が達成されているかどうかを議会運営委員会において検証するものとする。

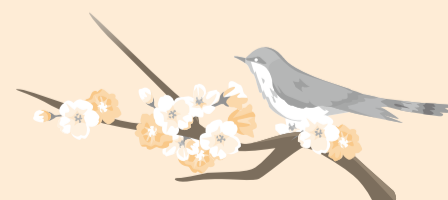
2 議会は、前項の検証の結果、この条例及び議会関係条例等の改正が必要と認められる場合は、適切な措置を講ずるものとする。

3 議会は、この条例を改正する場合には、全議員の賛同する改正案であっても、本会議において、改正の理由及び背景を詳しく説明しなければならない。

4 議会は、この条例の理念を浸透させ、この条例を遵守した議会活動を行うため、議員に係る一般選挙及び補欠選挙後において、速やかにこの条例の理念及び規定内容の確認を行う機会を設けるものとする。

附 則

この条例は、平成26年4月1日から施行する。



議会を傍聴しませんか

平成27年第1回定例会は、次の日程により開かれる予定です。

月 日	曜日	会 議 名 等
2月18日	水	招集告示
20日	金	議会運営委員会(日程・審議方法等決定)
25日	水	本会議(施政方針)
26日	木	本会議(一般質問)
27日	金	本会議(一般質問)
3月2日	月	本会議(一般質問)
3日	火	総務経済常任委員会
4日	水	都市厚生常任委員会
6日	金	予算審査特別委員会
9日	月	
10日	火	
11日	水	
12日	木	財政問題等特別委員会
16日	月	
19日	木	本会議(委員長報告・採決)

※請願・陳情の提出期限は2月19日(木)です。

- ◆三浦市議会の本会議及び委員会は公開されていますので、自由に傍聴することができます。
傍聴を希望する方は、市役所本館4階の受付で、住所、氏名、年齢を記入してください。
- ◆お問い合わせは議会事務局へ
電話 046-882-1111 内線462・463

本会議における討論

議員提出議案第1号 三浦市観光振興条例

反対討論 みうら市政会 石原正宣
現在、行政からは総合計画と連動した観光振興ビジョン策定のスケジュールや主な内容、パブリックコメントの実施などが示されている中であり、本条例案で義務づけられる観光振興計画の策定は必要がないと考えられる。

また、条例案を提案する手順としては、市民の意見募集や提案前の議会内での議論の機会がなく、不備があったと言わざるを得ない。

これらをもって条例案に反対の意思を表明するとともに、市としての観光振興ビジョン策定とそれに伴う観光振興事業に期待したい。

賛成討論 日本共産党 小林直樹
現在、三浦市には直接的に観光振興を図るための条例がない。六次経済の一層の推進を基本理念に、観光振興の根拠となる条例が必要である。

また、条例を制定し、本市が水産業の振興と観光立市を目指していることを明確にすることで、二町谷理立地の土地売却に向けた道が開けると考える。

産業振興を図り、市民生活向上と市財政の改善を図るため、また、地域経済を活性化させて人口の減少を抑えるためには観光振興条例の制定が不可欠であり、条例案に賛成する。

人事

定例会後に任期満了を迎える委員を選任するための議案が市長より提出され、原案のとおり同意することに決しました。

固定資産評価
審査委員会委員

中西章法氏



本会議での議案等の審議結果

〈全員賛成で議決した議案〉

【議案】

- 第59号 専決処分の承認を求めることについて(市場事業特別会計補正予算)
- 第60号 専決処分の承認を求めることについて(一般会計補正予算)
- 第61号 三浦市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
- 第62号 三浦市指定介護予防支援等に関する基準を定める条例
- 第63号 三浦市地域包括支援センターに関する基準を定める条例
- 第64号 三浦市消防長及び消防署長の資格の基準を定める条例
- 第65号 三浦市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 第66号 三浦市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例
- 第67号 三浦市病院事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例
- 第68号 三浦市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
- 第69号 三浦市教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例
- 第70号 三浦市病院事業管理者の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
- 第71号 三浦市体育館条例の一部を改正する条例
- 第72号 三浦市火災予防条例の一部を改正する条例
- 第73号 三浦市高齢者ふれあいセンター条例を廃止する条例
- 第74号 三浦市漁村センター条例を廃止する条例

- 第75号 新たに生じた土地の確認について
- 第76号 字の区域の変更について
- 第77号 指定管理者の指定について(三浦市勤労市民センター)
- 第78号 平成26年度三浦市一般会計補正予算(第5号)
- 第79号 平成26年度三浦市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
- 第80号 平成26年度三浦市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)
- 第81号 平成26年度三浦市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
- 第82号 平成26年度三浦市市場事業特別会計補正予算(第2号)
- 第83号 平成26年度三浦市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)
- 第84号 平成26年度三浦市病院事業会計補正予算(第1号)
- 第85号 平成26年度三浦市水道事業会計補正予算(第1号)
- 第86号 工事請負契約の締結について(三崎中学校屋内運動場及び武道場建設工事)
- 第87号 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

【意見書案】

- 第8号 安全・安心の医療・介護の実現と医療従事者の夜勤改善・大幅増員を求める意見書
- 第9号 介護従事者の処遇改善を求める意見書
- 第10号 福祉労働者の処遇改善と人材確保を求める意見書

〈賛否が分かれた議案〉 ○賛成 ●反対

番 号	件 名	審議結果	みうら市政会							フォーラムみうら				日本共産党			公明党
			石川巧	岩野匡史	神田真弓	出口真琴	草間道治	石原正宣	中谷博厚	寺田一樹	出口正雄	松原敬司	北川年一	石橋むつみ	立本真須美	小林直樹	藤田昇
【議員提出議案】 第1号	三浦市観光振興条例	否決	●	※	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●

※議長は表決に加わらない